**被　害　防　除　計　画　書**

転用事業者

　該当事項に○印及び必要事項を記載のうえ、土地利用計画図面や断面図等で場所を記入すること。

　また、下の空欄には具体的な被害防除措置について記入するとともに、被害発生の恐れがない場合は、その理由を記載すること。

１　周辺農地、用排水路への土砂流出、たい積、崩壊等に対する対策、及びガス、粉じん、鉱煙の発生、湧水、湛水、汚濁水、捨石等による周辺農地の営農条件に支障を及ぼさないための措置

（１）申請地の造成計画の内容

　　ア　盛土を行う。（最高　　ｍ、最低　　ｍ）

　　イ　切土を行う。（最高　　ｍ、最低　　ｍ）

　　　※盛土又は切土を行う場合の法面勾配の程度（安定勾配（約　　度）その他）

　　ウ　現状のまま利用する。

（２）上記（１）に伴う被害防除措置

　　ア　擁壁を設ける。　　イ　土羽打ちをする。　　ウ　種子散布等により法面保護をする。

　　エ　緩衝地を設ける。　オ　防護柵を設ける。

　　カ　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

（３）雨水排水計画

　①排水方法

　　ア　溜桝　　　イ　調整池　　ウ　自然流下

　　エ　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　②直接放流先

　　ア　河川　　　イ　道路側溝（新設　既設）　　ウ　農業用水路（排水路　用水路）

　　エ　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

（４）汚水排水計画

　①排水方法

　　ア　合併浄化槽　　　イ　単独浄化槽　　　ウ　公共下水道　　　エ　くみ取り

　　エ　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　②直接放流先

　　ア　河川　　　　イ　道路側溝（新設　既設）　　ウ　農業用水路（排水路　用水路）

　　エ　集落排水　　オ　公共下水道

　　カ　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

（５）具体的な被害防除措置の内容及び被害発生の恐れがない理由

２　周辺農地への日照、通風、通作等に支障を及ぼさないための措置

（１）被害防除措置

　　ア　施設等の隣地からの距離（幅約　　　ｍ～　　　ｍ）

　　イ　施設等の高さ（高さ約　　　ｍ）

　　ウ　隣接農地への通路を確保する。

　　エ　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

（２）具体的な被害防除措置の内容及び被害発生の恐れがない理由

３　その他周辺農地の営農条件に支障を及ぼさないための措置